平成26年度事務事業実績評価表

政策No.	4	施策No.	41	事業No.	27 － 37

事務事業名	林道災害復旧事業(補助)	会計	一般会計		
		事業種別	政策	開始	終了
H27担当課等名	林務課	H27係等名	森林保全係	H26係等名	森林保全係

基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり
	施策	41	災害対策の推進

				指標名及び単位	26年度数値
目的	対象(誰・何を)	林道施設の災害個所	対象指標	個所数(個所)	2
	意図(どういう状態にするか)	現状へ復帰する			
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなている割合(%)			

目標	種別	指標名及び単位	26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	復旧率% 2カ所／2カ所	100	100		100	
	定性目標						

事業概要

災害復旧工事　＜参考＞細々目名:現年発生林道補助災害復旧事業費
平成25年度は9月15日～16日にかけての台風18号災害により、国庫補助対象となる林道施設災害が3路線3件発生し、現状に復旧する
（内2路線2件25→26繰越明許）

26年度事業内容	事業内容	名称	活動指標
	(25→26繰越明許) 林道施設災害復旧 鳩打線・高町線	箇所数	2箇所

事業コスト	25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①	1,470	4,504	4,504	0	(県)林道災害復旧事業補助金(国1/2～13/20) (地)災害復旧(充当率90%) (そ)繰越金 25→26繰越明許費　4,504千円
国庫支出金					
県支出金	735	2,712	2,712		
起債	600	1,600	1,600		
その他		192	192		
一般財源	135				
人件費計(千円)②	322		322		
正規職員所要時間	90		90		
臨時職員所要時間					
総事業費①+②	1,792	4,504	4,826	0	

事業内容・目標達成状況の振り返り		災害を復旧することにより、市民生活の安全を確保することが出来た。
改革改善の考え方	①問題点	市民生活を守るため、災害が発生した場合、通行車両及び歩行者の安全確保が必要であること、また復旧することにより森林整備の推進や木材搬出経費削減を図れ、森林の公益的機能発揮に寄与するため、改革改善が難しい
	②改革提案	工法検討や効率的な事業実施により、ｺｽﾄ縮減を図る